

小見山純一 《ピアノ》

岐阜高等学校を経て、広島大学教育学部音楽文化系コースを卒業。愛知県立芸術大学大学院音楽研究科器楽専攻修了。日本ピアノ教育連盟主催第 18 回ピアノオーディション全国大会入賞。第 12 回大阪国際音楽コンクール（コンチェルトオーディション部門）第 3 位。これまでにソロリサイタルを 4 回開催。セントラル愛知交響楽団、岐阜県交響楽団らと共演。2022 年岐阜市芸術文化奨励賞受賞。現在、岐阜聖徳学園大学准教授。岐阜県合唱連盟副理事長。

合唱団「うたおに」

Soprano 滝沢 祐実 小柴 雅子
Alto 栢森 里美 滝沢 洋子 前川 みさお
Tenor 飯沼 昭典 井上 靖成 滝沢 久 津田 和久
Bass 小柴 知之 前川 幸則

1974 年 4 月 4 日創立。51 年目に突入。約 15 名のメンバーで構成され、三重県津市内を拠点に活動中。自主公演を軸にしながら、他団体との合同演奏会、老人福祉施設への慰問演奏や学校訪問演奏などにより多くの公演を行っています。

合唱団「うたおに」公式ウェブサイト
<http://www.utaoni.com/>



合唱団「うたおに」さんと一緒にした 小柴信之トリビュートコンサート

歌なかま「てくてく。」

Soprano 中島 和子 田川 由美
Alto 柿木 由紀
Tenor 大野 潤潮

メンバー同士とても仲が良く、かき氷食べに行ったりコンサート行ったりと、歌以外にも楽しんでます。11 月中旬にメンバー 1 人が入院し、まだ集中治療室にいます。
今日は 4 人になってしまいましたが、彼の復活を信じて、頑張ってます。歌声、届け!!

♪らるらりら♪

Member 伊藤 友子 柿木 由紀 新藤 優里 中村 衣里 村瀬 三枝

私たちは谷村眞一先生ご指導の「らららコーラス」という団で出会いました。ららが解散後、有志が集まったのが「らるらりら」。先生は 3 月にお亡くなりになりましたが、先生が出会わせてくれたご縁を大事に、これからも歌い続けていきたいです。

CORO Giovanni 3.5 かいめのコンサート

～創立 2 0 周年記念～

ピアノ:小見山純一

賛助出演:

合唱団「うたおに」

歌なかま「てくてく。」

♪らるらりら♪

2025年12月20日(土) 16:30 開演
美濃加茂市東図書館 視聴覚ホール

主催: CORO Giovanni

ご来場のお客様にお願い

本日はご来場いただき誠にありがとうございます

演奏中の会場への出入り、席の移動、会話はご遠慮ください
携帯電話などはアラーム解除いただき音の出ない設定にするか電源をお切りください
会場の皆様が音楽に集中できるように演奏中のカメラのフラッシュ、シャッター音、ビデオの操作音などにはご配慮をお願いします
ホール内での飲食はご遠慮ください

Program

CORO Giovanni

Ave verum

おお、まことの御からだ

聖体賛歌 William Byrd 曲

If ye love me

もしあなたがたがわたしを愛するならば

ヨハネの福音書 14章15-16節 Thomas Tallis 曲

The Lamb

仔羊

William Blake 詩 John Tavener 曲

Ave Maris Stella

めでたし、海の星

聖母賛歌(マリア讃歌) Edward Grieg 曲

Lully, Lulla, Lullay

ねんね、ねんね、おやすみよ

Coventry Carol Philip Stopford 曲

Tre körvisor より

三つの合唱曲

Jens P Jacobsen 詩 Wilhelm Stenhammar 曲

1. September

9月

2. I Seraillets Have

後宮の庭で

Lasciate mi morire

私を死なせて

Ottavio Rinuccini 詩 Claudio Monteverdi 曲

The Blue Bird

青い鳥

Mary E Coleridge 詩 Charles V Stanford 曲

Northern Lights

北極光(オーロラ)

旧約聖書『ソロモンの雅歌』第6章4節 Ola Gjeilo 曲

Intermission [休憩]

歌なかま「てくてく。」 伴奏:小保田樹里【賛助出演】

怪獣のバラード

岡田富美子 詞 東海林修 曲

はらり

工藤直子 詩 松下耕 曲

Cosmos

ミマス 詞・曲 富澤裕 編曲

♪らるらりら♪ 伴奏:小保田樹里【賛助出演】

歌の翼に

津川主一 日本語詩 Felix Mendelssohn 曲

みえないいはばたき

木島始 詩 信長貴富 曲

Silent Night

由木康 日本語詞 Franz Gruber 曲 上田真樹 編曲

さくら

栗原寛 詞 大藤史 曲 高橋直誠 編曲

Intermission [休憩]

CORO Giovanni & 合唱団「うたおに」【賛助出演】【合同演奏】

ピアノ:小見山純一

The Seal Lullaby

アザランの子守唄

Rudyard Kipling 詩 Eric Whitacre 曲

思い出になりきれない思い出

混声合唱組曲「深き淵より」より

ゆきやなぎれい 詩 萩原英彦 曲

混声合唱曲 夕焼け

高田敏子 詩 信長貴富 曲

コーロ・ジョヴァンニ
CORO Giovanni

Soprano 石川 咲子 大坪 早苗 後藤 和世 杉山 くみこ
Alto 天野 昭子 小林 愛子 国枝 直子 前川 みさお (客演)
Tenor 合瀬 弘正 阪口 直樹 村井 峰晴
Bass 伊藤 正道 木村 龍司 藤村 篤志 前川 幸則 (客演)

CORO Giovanni (コーロ・ジョヴァンニ) は岐阜県美濃加茂市を中心に活動している室内合唱団です。歌うことを楽しむために合唱、ヴォーカル・アンサンブルの好きな仲間が県内外から月に1度のアンサンブルに集まり、古今東西の曲を歌っています。岐阜県内に限らず、機会を見つけて県外へも歌いに出かけて行きます。「全国各県で歌おう」を目標のひとつとして岐阜県内に限らず、今までに福島、静岡、石川、長野、愛知、三重、滋賀、京都、兵庫で歌ってきました。古今東西の合唱曲をレパートリーとして演奏活動をしています。

20年+αのあゆみ

2002 年 2002年1月 CORO Giovanni 結成
「第 12 回ぎふヴォーカルアンサンブルコンテスト」混声部門で銀賞受賞
2008 年 「第 18 回ぎふヴォーカルアンサンブルコンテスト」フリー部門で一位の銀賞受賞
「アルティ声楽アンサンブルフェスティバル 2008」(京都) に出演
2009 年 「第 2 回声楽アンサンブルコンテスト全国大会」(福島) 一般部門に出場
「第 25 回宝塚国際室内合唱コンクール」(兵庫) 2部門に出場
「第 24 回国民文化祭・しずおか2009」(静岡) に出演
2010 年 「アルティ声楽アンサンブルフェスティバル 2010」(京都) に出演
2011 年 「第 21 回 んぎふヴォーカルアンサンブルコンテスト」フリー部門で一位金賞受賞
「第 26 回 国民文化祭 合唱の祭典」(京都) に出演
2012 年 「Harmony for JAPAN in 京都 ～ハートフル・コンサート」出演
「CORO Giovanni はじめてのコンサート」
2013 年 「第39回うたおに音楽会」(三重) に賛助出演
2014 年 「軽井沢国際合唱フェスティバル 2014 はるにれコンサート」(長野) に出演
2015 年 「第 18 回 TIAA 全日本作曲家コンクール入賞者披露演奏会」(東京) に
女声合唱Luceとともに女声有志で出演
2016 年 「第 20 回 ミュージックフェスティバル～合唱編～」(滋賀) に出演
「第 31 回国民文化祭・あいち 2016 合唱の祭典 in 愛知」に出演
2017 年 「CORO Giovanni にかいめのコンサート」
「アルティ声楽アンサンブルフェスティバル 2017」(京都) に出演
2018 年 「第 11 回声楽アンサンブルコンテスト全国大会」(福島) 一般部門に出場
「第 28 回 んぎふヴォーカルアンサンブルコンテスト」フリー部門で金賞受賞
2020 年 「第 30 回 んぎふヴォーカルアンサンブルコンテスト」フリー部門で銀賞受賞
2022 年 「CORO Giovanni さんかいめのコンサート」(非公開、映像で収録)
2023 年 「第 33 回 んぎふヴォーカルアンサンブルコンテスト」フリー部門で銅賞受賞
「しらかわホール合唱祭」(愛知) に出演
「いしかわ百万石文化祭 2023 (国民文化祭) 合唱の祭典」(石川) に出演
2024 年 「第 34 回 んぎふヴォーカルアンサンブルコンテスト」フリー部門で銀賞受賞
「小柴信之トリビュート Special Dream Concert ～音楽をあなたに～」(三重) に出演
2025 年 「第 35 回 んぎふヴォーカルアンサンブルコンテスト」フリー部門で銀賞受賞
「第 39 回 御嵩町音楽祭」に出演
「CORO Giovanni 3.5 かいめのコンサート」

このほか毎年の岐阜県合唱祭、コンクール（無審査）などに出演しています。

CORO Giovanni Website

http://www.kamome.ne.jp/coro_giovanni/



本日は私たちのコンサートへお運びいただきありがとうございます。歌うことが好きな仲間が集まり、純粋に歌を楽しむために月1回のアンサンブルを続けてきました。2002 年に歌い始めた私たちも早いもので23 年が過ぎ、その間全国各地へ歌いに出かけてきました。創立 20 周年記念に開催予定だった「さんかいめのコンサート」を公開開催できなかったリベンジ企画として、今日はピアニストの小見山純一さんと三重から合唱団「うたおに」の皆さんもお迎えし、「3.5 かいめのコンサート」を開催できますことを大変嬉しく思います。賛助出演でコンサートに花を添えていただく「らるらりら」、歌なかま「てくてく。」の皆さん、会場に足を運んで私たちの演奏を聴いていただけるお客様には感謝の気持ちで一杯です。

今日のコンサートは、よくご存じの曲ではないかもしれませんがぜひ聴いていただきたい曲でプログラムを組みました。メンバーがひとり1 曲ずつ曲紹介を書いてくれました。そんな私たちお気に入りの合唱音楽を楽しんでいただければ幸いです。

非公開で動画収録した「さんかいめのコンサート」も YouTube プレイリストを下に掲載しておりますので、拙い演奏ですがよろしければお聴きください。

CORO Giovanni 主宰 木村 龍司



御嵩町音楽祭



いしかわ百万石文化祭 2023 (国民文化祭)「合唱の祭典」



ぎふヴォーカルアンサンブルコンテスト



しらかわホール合唱祭

さんかいめのコンサート
- 20 周年記念 - プレイリスト

日時 2022 年 12 月 10 日 (土)
「かもーる」美濃加茂市文化会館 ホール



<https://x.gd/5zFhk>

本日のコンサートはいかがでしょうか。

受付にアンケート用紙を置いておりますので、お帰りの際にご記入いただくか、以下↓のアドレス、またはQRコード→を

スマホなど読みとっていただき、ご記入後お送りください。
http://www.kamome.ne.jp/coro_giovanni/enquete.html



William Byrd : ウィリアム・バード (イギリス 1540-1623) : **Ave verum**

この曲は、カトリックで用いられる聖体賛美歌であり、Mozart や Faure の曲も有名である。本演奏会で取り上げる曲の作曲者は、自身イギリス国教会にしながら、生涯カトリック教徒でもあった人物である。(H0)

Thomas Tallis : トマス・タリス (イギリス 1505-1585) : **If ye love me**

最後の晩餐で、去りゆくキリストが弟子たちに残した「愛と約束」の言葉です。礼拝で一般の人々にも理解できるようラテン語に代わり英語が使用され始めた時代の初期に作られたアンセムです。(AF)

John Tavener : ジョン・タヴナー (イギリス 1944-2013) : **The Lamb**

拍子もないし調もない 不協和音が単音になる
楽譜は至ってシンプルなのに頭は「？」の嵐
羊を数え始めたけれど 眠れなくなったが如く
一度聴いたら癖になる 旋律が頭に残ったなら
レキシ ト ア・ソ・ボ を探して聴くの良し (NS)

Edward Grieg : エドヴァルド・グリーグ (ノルウェー 1843-1907) : **Ave Maris Stella**

テキストはグレゴリオ聖歌に由来するラテン語の詩で、多くの作曲家による様々なバージョンがあります。とりわけ高貴なこの作品は優しく深いハーモニーが広がり、聖母マリアを讃える天上の響きが美しく奏でられます。(NK)

Philip W. J. Stopford : フィリップ・ストップフォード (イギリス 1977-) : **Lully, Lulla, Lullay**
伝統的な英国のクリスマス聖歌で、曲名の「Lully…」は「Lullaby ララバイ(子守歌)」の意。16 世紀、ヘロデ王の幼児虐殺が題材の詞で、美しい旋律ながら母親たちの悲しみを子守歌の形式で歌い上げる。(KS)

Wilhelm Stenhammar : ヴィルヘルム・ステーンハンマル (スウェーデン 1871-1927) : **Tre körvisor** より **September**

スウェーデンの9 月は冬の足音が聞こえ始めます。夕空に孤独な星が輝き、垂れ込めた雲は花の露を灰色に濡らす。菩提樹の間を風がヒューヒュー (suser, suser) と吹く様が北欧風のどこか切なさを感じる旋律にのせて歌われます。

I Seraillets Have

蒸し暑い季節の後宮の庭ではバラや松が揺れ、静けさ漂う泉の上の三日月がバラやユリにそっとキスをする。九月とこの曲の作曲家ステンハンマル (1871-1927) はスウェーデンの作曲家で北欧風の抑揚を取り入れ、穏やかに移行行く景色を温かなハーモニーで表しています。(KG)

Claudio Monteverdi : クラウディオ・モンテヴェルディ (イタリア 1567-1643) : **Lasciate mi morire**
1608 年のオペラに登場する曲で、別名「アリエンナの嘆き」。恋人テセウスに捨てられた悲しみを歌っています。半音階的進行と跳躍を伴う緊張感ある構造で、悲痛さの表現が演奏者の腕の見せ所です。と AI が言っていますが、さて実際の演奏はどうでしょうか。(AK)

Charles Villiers Stanford : チャールズ・スタンフォード (アイルランド 1852-1924) : **The Blue Bird**
澄み渡る空と静かな湖。1910 年に作曲された 8 つのパートソング (作品番号 119) の第 3 曲。湖の上を飛ぶ青い鳥の様は「一瞬」だった。しかし音楽は、まるでスローシャッターを切ったかのような緩やかで暖かな青色なのだ。(SI)

Ola Gjeilo : オラ・イエイロ (ウーラ・ヤイロ、ノルウェー 1978-) : **Northern Lights**

この小品は「Northern Lights＝オーロラ」を恋人に見立て、「見つめていられない、恐ろしいほどの美しさ」と、旧約聖書の一節を用いて北欧の自然を賛美しています。オーロラのように重なり合うハーモニーが美しい曲です。(SA)

Eric Whitacre : エリック・ウィテカー (アメリカ 1970-) : **The Seal Lullaby**

ももとは「ジャングルブック」でおなじみの、ラドヤード・キップリングの「アザラシの子守唄」をもとにした、アニメーション映画の音楽として作曲されたものです。曲中の<、>で、波の動きを感じてください。素敵なピアノの演奏とともに…。(MM)

萩原 英彦 : はぎわら ひでひこ (1933-2001) : **想い出になりきれない想い出**

俗に言う「萩原作品三部作」のひとつ。盲目の詩人の「耳が持っている記憶」を流麗なピアノとともに語る切なくも美しい作品。この曲を初めて耳にした 19 の頃、心震わせながらレコードがすり切れるほど聴きました。年齢を重ねた今でも、心震える素敵な曲です。(MI)

信長 貴富 : のぶなが たかとみ (1971-) : **夕焼け**

この歌には平和への祈念が込められています。ゆったりと流れるメロディーが美しく、ピアノからは「夕焼小焼」の旋律が聞こえてくる…どこか懐かしさも感じられます。これからもずっと、夕焼けは優しいばら色でありますように。(SO)